



2022年1月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2021年9月10日

上場会社名 アセンテック株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3565 URL <https://www.ascentech.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 直浩
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 佐藤 正信 TEL 03(5296)9331
 四半期報告書提出予定日 2021年9月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2022年1月期第2四半期の業績 (2021年2月1日～2021年7月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年1月期第2四半期	3,393	6.0	402	21.3	397	12.8	277	13.8
2021年1月期第2四半期	3,202	△3.7	332	30.2	352	33.4	244	34.0

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年1月期第2四半期	20.58	20.19
2021年1月期第2四半期	18.04	17.68

(注) 当社は、2020年8月1日付けで普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っておりますが、2021年1月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年1月期第2四半期	4,903	2,125	43.2
2021年1月期	3,511	2,099	59.6

(参考) 自己資本 2022年1月期第2四半期 2,119百万円 2021年1月期 2,093百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年1月期	—	0.00	—	3.50	3.50
2022年1月期	—	0.00	—	—	—
2022年1月期 (予想)	—	—	—	3.50	3.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2022年1月期の業績予想 (2021年2月1日～2022年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,500	8.6	700	15.3	700	10.8	485	14.8	35.83

(注1) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年1月期2Q	13,534,000株	2021年1月期	13,532,400株
② 期末自己株式数	2022年1月期2Q	140,372株	2021年1月期	372株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年1月期2Q	13,498,504株	2021年1月期2Q	13,530,320株

(注) 当社は、2020年8月1日付で普通株式1株につき、2株の割合で株式分割を行っております。このため、2021年1月期の期首に当該株式分割が行われたものと仮定して発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があり、当社は将来予測に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間(2021年2月1日～2021年7月31日)におきましては、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大が継続し、国内でも一部の地域において、緊急事態宣言が度々、発令されました。

このような環境下で、在宅勤務・テレワークの導入及びサイバーセキュリティ対策の増加により、当社製品やソリューションに対する需要は引き続き堅調であったと考えております。

当第2四半期累計期間においては、事業戦略の一つである「自社製品の開発と展開」において、新たにゼロトラスト・シンクライアント「Resalio Lynx 300 v5.0」と「Resalio Lynx 700 v2.2」の提供開始を発表いたしました。

二番目の事業戦略である「継続収入ビジネスの拡大」においては、サブスクリプション型に完全移行した自社製品「Resalio Lynx」や自営保守サービスなどの継続収入ビジネスが拡大を続けました。

当第2四半期累計期間の売上高は、クラウドインフラ事業において、大型の仮想デスクトップ基盤及びサーバ、ストレージ需要の復調や自社製品である「リモートPCアレイ」の地方自治体での導入が増加したことなどにより、増収となりました。

利益面におきましては、自社製品である「Resalio Lynx」が堅調に推移し、「リモートPCアレイ」の出荷も伸びたことや、「継続収入ビジネスの拡大」が寄与し、増益となりました。

これらの結果、当第2四半期累計期間の経営成績は、売上高は3,393,750千円(前年同四半期比6.0%増)、営業利益は402,970千円(前年同四半期比21.3%増)、経常利益は397,398千円(前年同四半期比12.8%増)、四半期純利益は277,857千円(前年同四半期比13.8%増)となりました。

なお、当社はITインフラ事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期会計期間末における資産合計は、4,903,557千円と前事業年度末に比べて1,392,490千円の増加となりました。これは主に、現金及び預金が552,753千円減少したものの、売掛金が1,339,376千円及び有価証券が300,000千円増加したためであります。

(負債)

当第2四半期会計期間末における負債合計は、2,778,114千円と前事業年度末に比べて1,366,597千円の増加となりました。これは主に、買掛金が1,456,305千円増加したためであります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産合計は、2,125,442千円と前事業年度末に比べて25,892千円の増加となりました。これは主に、自己株式の取得192,402千円により減少したものの、四半期純利益277,857千円の計上により利益剰余金が増加したためであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間末における現金及び現金同等物は、前事業年度末に比べて552,753千円減少し、1,159,291千円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、44,354千円の収入(前年同四半期は762,018千円の収入)となりました。これは主に、売上債権の増加額1,339,376千円、法人税等の支払額161,370千円があったものの、仕入債務の増加額1,456,305千円及び税引前四半期純利益397,398千円の計上があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、358,547千円の支出(前年同四半期は96,181千円の支出)となりました。これは、主に有価証券の取得による支出300,000千円があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、238,454千円の支出(前年同四半期は46,761千円の支出)となりました。これは、主に配当金の支払額47,209千円及び自己株式の取得による支出192,402千円があったことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年1月期の業績予想につきましては、2021年3月10日発表の「2021年1月期決算短信」で公表しました業績予想を据え置いております。

今後、修正が必要と判断された場合は速やかに公表いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年1月31日)	当第2四半期会計期間 (2021年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,712,044	1,159,291
売掛金	1,097,687	2,437,063
有価証券	—	300,000
商品	181,670	333,211
仕掛品	1,712	4,094
その他	153,272	254,416
貸倒引当金	△3,846	—
流動資産合計	3,142,540	4,488,077
固定資産		
有形固定資産	57,935	50,923
無形固定資産	46,809	59,458
投資その他の資産		
その他	273,501	314,818
貸倒引当金	△9,720	△9,720
投資その他の資産合計	263,781	305,098
固定資産合計	368,526	415,480
資産合計	3,511,067	4,903,557
負債の部		
流動負債		
買掛金	494,372	1,950,678
未払法人税等	173,607	125,939
前受金	593,887	616,511
その他	118,894	54,230
流動負債合計	1,380,762	2,747,359
固定負債		
その他	30,755	30,755
固定負債合計	30,755	30,755
負債合計	1,411,517	2,778,114
純資産の部		
株主資本		
資本金	234,036	234,624
資本剰余金	261,036	261,624
利益剰余金	1,579,026	1,809,522
自己株式	△336	△192,738
株主資本合計	2,073,763	2,113,032
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	19,770	6,429
繰延ヘッジ損益	16	—
評価・換算差額等合計	19,786	6,429
新株予約権	6,000	5,980
純資産合計	2,099,550	2,125,442
負債純資産合計	3,511,067	4,903,557

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年7月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2021年2月1日 至 2021年7月31日)
売上高	3,202,548	3,393,750
売上原価	2,607,806	2,710,815
売上総利益	594,741	682,934
販売費及び一般管理費	262,523	279,963
営業利益	332,218	402,970
営業外収益		
受取利息	4	20
為替差益	13,695	—
助成金収入	6,418	3,944
その他	1	—
営業外収益合計	20,118	3,964
営業外費用		
為替差損	—	9,152
株式交付費	92	—
その他	0	384
営業外費用合計	92	9,537
経常利益	352,244	397,398
特別利益		
新株予約権戻入益	48	—
特別利益合計	48	—
税引前四半期純利益	352,292	397,398
法人税、住民税及び事業税	109,404	114,134
法人税等調整額	△1,202	5,406
法人税等合計	108,202	119,540
四半期純利益	244,090	277,857

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年7月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2021年2月1日 至 2021年7月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	352,292	397,398
減価償却費	12,369	20,156
株式交付費	92	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	3,331	△3,846
受取利息及び受取配当金	△4	△20
為替差損益 (△は益)	24,017	94
新株予約権戻入益	△48	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△951,760	△1,339,376
たな卸資産の増減額 (△は増加)	188,257	△153,923
前渡金の増減額 (△は増加)	57,416	△88,682
未収入金の増減額 (△は増加)	772	△6,669
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,094,931	1,456,305
前受金の増減額 (△は減少)	35,785	22,624
未払消費税等の増減額 (△は減少)	19,897	△58,968
その他	719	△39,388
小計	838,070	205,704
利息及び配当金の受取額	4	20
法人税等の支払額	△76,056	△161,370
営業活動によるキャッシュ・フロー	762,018	44,354
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	—	△300,000
投資有価証券の取得による支出	△70,000	△54,129
有形固定資産の取得による支出	△5,715	△2,815
無形固定資産の取得による支出	△20,466	△1,602
投資活動によるキャッシュ・フロー	△96,181	△358,547
財務活動によるキャッシュ・フロー		
ストックオプションの行使による収入	579	1,156
自己株式の取得による支出	—	△192,402
配当金の支払額	△47,340	△47,209
財務活動によるキャッシュ・フロー	△46,761	△238,454
現金及び現金同等物に係る換算差額	86	△105
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	619,162	△552,753
現金及び現金同等物の期首残高	1,248,700	1,712,044
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,867,863	1,159,291

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2021年6月9日開催の取締役会決議に基づき、自己株式140,000株の取得を行いました。この結果、当第2四半期累計期間において、自己株式が192,402千円増加し、当第2四半期会計期間末において自己株式が192,738千円となっております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。